

uteleconと 学生によるサポート体制

大学総合教育研究センター 鈴木 亘

目次

- ◆ uteleconについて
 - ◆ 概要
 - ◆ コンテンツ紹介（基礎編／活用編／その他）
- ◆ 本学ICT教育を支える学生センター
 - ◆ コモンセンター
 - ◆ オンライン教育支援センター
 - ◆ uteleconセンター

uteleconについて

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/>

utelecon（ユーテレコン）とは

- ◆ オンライン授業やWeb会議に関する情報をワンストップで得られることを目指すサイト
- ◆ 学内の教職員・学生向けだが、学外の方にとっても広く活用できるものを
- ◆ 詳しくは「[uteleconについて](#)」「[uteleconの活動理念と目標](#)」を参照

uteleconのコンテンツ



utelecon
オンライン授業・Web会議ポータルサイト @ 東京大学

まずはここから ▾ 東京大学のシステム ▾ オンラインの活用 ▾ お知らせ・イベント ▾ サポート ▾

Google 提供 検索 TOP | About | English

まずはここから

大学生生活に必要な情報システムの準備について（学生向け） 東京大学における情報システムの準備について（教員向け） オンラインを活用するために

サポート窓口

ピックアップ

オンラインでも対面でも活用！Web会議・クラウドツールの説明会 (2023/03/15) UTokyo Wi-Fiの更新に伴う利用方法変更のお知らせ UTokyo Slack

ウィルス対策ソフトウェア包括ライセンス (UTokyo Antivirus License) UTokyo VPN UTokyo Accountにおける多要素認証の利用について

授業にあたって

授業URLの連絡方法（教員向け） 授業におけるZoom会議室の入室制限（教員向け） Zoomの追加ライセンス（301人以上のミーティング・ウェビナー）

授業URLの連絡方法（学生向け） オンライン授業への入室方法（学生向け） オンライン授業の受講に利用可能な教室の一覧

上に戻る フィードバック サポート窓口

uteleconのコンテンツ（基礎編）

- ◆ 「まずはここから」
 - ◆ 初めて東京大学で授業を行うための情報
- ◆ 「東京大学のシステム」
 - ◆ 東大で授業で使われるシステムの紹介
 - ◆ UTokyo Account、zoom、ITC-LMSなどなど
 - ◆ 授業形態を問わず利用されるものも多い
- ◆ 実際にアクセスしてみてください（<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/>）

uteleconのコンテンツ（活用編）

- ◆ このような方のために：
 - ◆ オンラインやハイブリッドの授業・会議に慣れてきた
 - ◆ 初めてのツールを授業で使いこなしたい
 - ◆ 授業をより良くできるツールを知りたい
 - ◆ 他の教員がどのような授業をしているのか知りたい

uteleconのコンテンツ（活用編）

The screenshot shows the top navigation bar of the utelecon website. The bar is dark blue with white text. From left to right, the items are: 'utelecon' logo, 'オンライン授業・Web会議ポータルサイト @ 東京大学', a search bar with 'Google 提供' and a magnifying glass icon, and links for 'TOP | About | English'. Below the search bar are dropdown menus: 'まずはここから ▾', '東京大学のシステム ▾', 'オンラインの活用 ▾' (which is circled in orange), 'お知らせ・イベント ▾', and 'サポート ▾'. Below the navigation bar, there's a section titled 'まずはここから' with three small rectangular boxes.

「オンラインの活用」

- ◆ ツールごとの活用方法を知りたい→「[使えるツールから探す](#)」
- ◆ 目的に合わせた活用方法を知りたい→「[やりたいことから探す](#)」
- ◆ 授業資料の著作権について知りたい→「[資料作成における著作権](#)」

uteleconのコンテンツ（活用編）

「使えるツールから探す」

- ◆ オンライン／ハイブリッド／対面の授業を充実させるツールの活用ポイント・コツを紹介
- ◆ 会議や研究室運営、コミュニケーションにも
- ◆ 例えば：
 - ◆ 手書きノートアプリ「GoodNotes 5」の使い方
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/online/tools#goodnotes-5>)
 - ◆ Google ドキュメントの基本的な使い方
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/articles/google-document/>)
 - ◆ ITC-LMSを活用する←New!
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/articles/itc-lms/>)

uteleconのコンテンツ（活用編）

「やりたいことから探す」

- ◆ オンライン／ハイブリッド／対面の授業で、発展的な工夫をしたいときのポイント・コツを紹介
- ◆ 例えば：
 - ◆ 動画を作成・共有したい
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/online/topics#movie>)
 - ◆ 質問の受け付け方を工夫したい
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/articles/question-tools/>)
 - ◆ オンラインのグループディスカッションで生じやすい問題とその対策案
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/articles/group-discussion/>) ←New!

uteleconのコンテンツ（活用編）

「資料作成における著作権」←New!

- ◆ 教育機関での著作物の取り扱いや、著作権について知りたい方向けのコンテンツ
- ◆ 例えば：
 - ◆ 著作権法に関する基本
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/articles/copyright/basic>)
 - ◆ パブリック・ドメイン、クリエイティブコモンズとは?
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/articles/copyright/public-domain-creative-commons-license>)
 - ◆ 授業用として素材を自由に利用できるのはどういう場合か?
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/articles/copyright/educational-use-examples>)

uteleconのコンテンツ（その他）

- ◆ uteleconには英語版ページもあります
- ◆ 検索窓もあります（※utelecon以外の東大ページも出てくる）
- ◆ 気になる点があればぜひフィードバックを

The screenshot shows the utelecon website homepage. At the top, there is a green header bar with the utelecon logo, a search bar, and links for 'TOP' (with a dropdown arrow), 'About', and 'English'. Below the header, there are three main sections: 'まずはここから' (First things first), 'ピックアップ' (Picks up), and '授業にあたって' (For classes). Each section contains several cards with links to specific information. In the bottom right corner, there is a footer bar with icons for '上に戻る' (Back to top), 'フィードバック' (Feedback) (which is circled in orange), and 'サポート窓口' (Support window).

まずはここから

- 大学生活に必要な情報システムの準備について (学生向け)
- 東京大学における情報システムの準備について (教員向け)
- オンラインを活用するために

サポート窓口

ピックアップ

- オンラインでも対面でも活用！Web会議・クラウドツールの説明会 (2023/03/15)
- UTokyo Wi-Fiの更新に伴う利用方法変更のお知らせ
- UTokyo Slack
- ウイルス対策ソフトウェア包括ライセンス (UTokyo Antivirus License)
- UTokyo VPN
- UTokyo Accountにおける多要素認証の利用について

授業にあたって

- 授業URLの連絡方法 (教員向け)
- 授業におけるZoom会議室の入室制限 (教員向け)
- Zoomの追加ライセンス (301人以上のミーティング・ウェビナー)
- 授業URLの連絡方法 (学生向け)
- オンライン授業への入室方法 (学生向け)
- オンライン授業の受講に利用可能な教室の一覧

本学ICT教育を支える学生サポーター

コモンソーター

- ◆ オンライン授業に関する技術支援や相談、トラブル解決に携わる学生ソーター
- ◆ 詳しくは「[コモンソーターについて](#)」を参照

The screenshot shows the utelecon website, a portal for online teaching and web conferencing at the University of Tokyo. The page is divided into several sections:

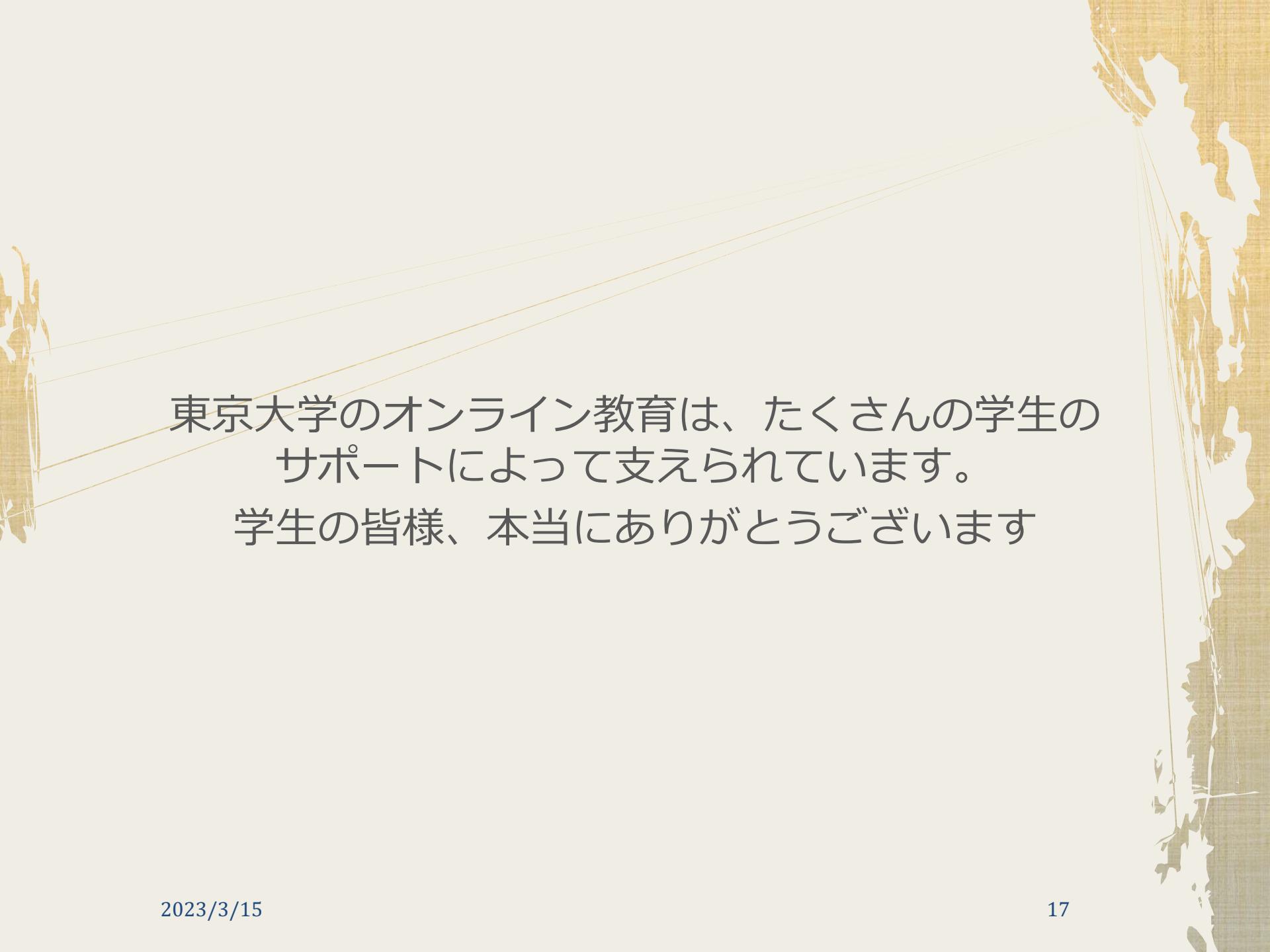
- Top Navigation:** Google 検索, TOP | About | English, and a Support dropdown menu.
- Section 1: まずはここから**
 - 大学生活に必要な情報システムの準備について (学生向け)
 - 東京大学における情報システムの準備について (教員向け)
 - オンラインを活用するために
- Section 2: サポート窓口**
- Section 3: ピックアップ**
 - オンラインでも対面でも活用！Web会議・クラウドツールの説明会 (2023/03/15)
 - UTokyo Wi-Fiの更新に伴う利用方法変更のお知らせ
 - UTokyo Slack
 - ウイルス対策ソフトウェア包括ライセンス (UTokyo Antivirus License)
 - UTokyo VPN
 - UTokyo Accountにおける多要素認証の利用について
- Section 4: 授業にあたって**
 - 授業URLの連絡方法 (教員向け)
 - 授業におけるZoom会議室の入室制限 (教員向け)
 - Zoomの追加ライセンス (301人以上のミーティング・ウェビナー)
 - 授業URLの連絡方法 (学生向け)
 - オンライン授業への入室方法 (学生向け)
 - オンライン授業の受講に利用可能な教室の一覧
- Bottom Right:** Navigation icons for Back, Feed, and Help.

オンライン教育支援センター

- ◆ オンライン教育の高度化・普遍化を支援する学生センター
- ◆ 業務内容：
 - ◆ uteleconの記事執筆・古くなった情報の更新
 - ◆ 記事の英訳
 - ◆ utelecon関係だけではなく、東大OCW等の著作権処理なども
 - ◆ 「uteleconのコンテンツ（活用編）」で触れたページの多くは、OESが作成しました
- ◆ 詳しくは「オンライン教育支援センターについて」を参照

utelecon サポーター

- ◆ uteleconのサイト運営、サイト全体のコンテンツ制作
- ◆ 東大の各種システムの機能検証・説明ページ作成
- ◆ 例えば：
 - ◆ UTokyo Slackの説明ページ作成
(<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/slack/>)
 - ◆ UTokyo AccountやUTokyo Wi-Fiなどのページのリニューアル ← New!
(https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo_account/)
(https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo_wifi/)
 - ◆ この説明会の運営も、utelecon サポーターに協力していただいています



東京大学のオンライン教育は、たくさんの学生の
サポートによって支えられています。
学生の皆様、本当にありがとうございます

おまけ

- ◆ オンラインツールの活用をどれくらいがんばるべきか？
- ◆ やろうと思えばいくらでも工夫・投資できてしまう
- ◆ 「最低限これくらいできていれば十分だろう」という意識を持つことも大事
- ◆ 他方で、ツールの習熟で新たな世界が開かれるのも事実.....

おまけ

- ◆ モーリス・メルロ=ポンティ『知覚の現象学』

「杖が親しい道具になってしまふと、その人にとって触覚的対象の世界は遠くから始まるようになり、つまり、手の表皮から始まるのではなく、杖の先端から始まることになるわけだ。 (...) 杖はもはや盲人の知覚する対象ではなく、盲人がそれでもって知覚する道具である。それは身体の付属物であり、身体的綜合の延長なのである」

= 「自己の身体の新しい使用法を獲得することであり、身体図式を豊かにし再組織すること」

- ◆ 道具の習熟→身体の一部となる→身体の新たな使用法の獲得
→身体をとりまく世界との新たな、そしてより自由な関係へ
= 自己と世界の変容